

■ドローンの基礎知識を学び、実際にドローンを実践しました。



建設業における測量や工事管理等への無人航空機（ドローン）の活用を目指して、航空法の飛行ルール等や様々な分野での活用方法を学びました。その後、5グループに分かれて実際にドローンを実践しました。

ドローン操作においては、上昇下降、鋭角に曲がる、離れた場所への着陸、カメラの操作などの基本操作を習得することが出来ました。

- 1 日時 令和2年10月15日（木）13：00～16：30
- 2 場所 156ドローンステーション（株式会社 ROBOZ）
- 3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員
- 4 参加者 11社 20名
- 5 内容

時間	研修内容	講師
12:30～13:00	受付	
13:00～14:00	ドローンの基礎知識の習得	(株)ROBOZ 石田 宏樹 氏
	・航空法改正の経緯及び概要 ・建設業における活用方法	
14:00～14:15	休憩・移動	
14:15～16:15	屋外でのドローン操作実習（初級）	
	・グループに分かれて実施（一人当たりの操作時間は30分程度） 測量、出来形管理、施工状況把握への活用を目指す 使用機器：MAVIC2 pro	
16:15～16:30	移動・アンケート記入	
16:30	閉講	

- 6 主催 建設ICT人材育成センター（(公財)岐阜県建設研究センター内）
- 7 CPDS 4ユニット（認定講習）

8 研修状況



講師
(株) ROBOZ 石田 宏樹 氏



航空法などの各種法令、ドローンの飛行禁止区域やルールを学びました。



ドローンの組み立て方法、電源の入れ方、送信機の操作方法を学びました。



操作実習
上昇下降、曲がり方、離れた場所への着陸、カメラ操作などの基本操作を体験しました。



操作実習
グループごとに講師を一人配置し、丁寧な説明を受けました。



操作実習
自動航行による写真撮影をしているデモ飛行の様子を確認しました。

9 受講者の感想

- ・ドローンについての知識を学べたことが良かった
- ・自分の行けないところをドローンが飛んで、測量が出来ることが印象に残った
- ・ドローンの飛行禁止区域や安全管理について知ることが出来て良かった。
- ・操作実習において、グループごとに丁寧に教えてもらえて良かったです。
- ・建設分野はもちろん、いろんな分野でのドローンの活用を知ることが出来た。

以上